

(2025.10.11 実施)

2026 年度 特別選抜入試(10 月試験)

日本語

制限時間 60 分

受験番号	Z						
氏 名							

試験終了後回収します。

I つぎの文を読んで、もっとも適切なものを選択肢から選び、その記号を解答用紙に書きなさい。必ず記号で答えること。

1. 不況で会社を（        ） 。明日から仕事がない。どうしよう。  
① やめさせた   ② やめられた       ③ やめされた       ④ やめさせられた
2. 今度の連休に大阪万博に行く（        ） が、用事ができて行けなくなってしまった。  
① みただ       ② ものにした       ③ べきだった       ④ つもりだった
3. これ、新しい店のパン。すごくおいしいから、ちょっと（        ） 。  
① 食べるなよ   ② 食べてみなよ       ③ 食べてみせて       ④ 食べてみるって
4. 問題は解決しましたから、もう何も心配する（        ） 。  
① ことはありません                      ② わけはありません  
③ ことではありません                    ④ わけにはいきません
5. その部屋のドアを開けた（        ） 、中から犬が飛び出してきた。  
① とたん       ② ところが       ③ とすると       ④ とともに
6. 誰が何と（        ） 、うちの猫が一番かわいいよ。  
① いうと       ② いったら       ③ いても       ④ いうなら
7. 最近あまり寝ていない（        ） 、頭がぼーっとする。  
① ことか       ② せいか       ③ そうか       ④ だろうか
8. 夏（        ） やっぱり花火大会が一番人気ですね。  
① いうか       ② いったら       ③ にとっては       ④ にすれば
9. 妻とは共通の友人（        ） 知り合いました。  
① において   ② をこめて       ③ をめぐって       ④ をつうじて
10. 大きな音にびっくりした（        ） 、手に持っていた花瓶を落としてしまった。  
① あまり       ② かぎり       ③ かわり       ④ たびに
11. お菓子を食べて（        ） 晩御飯が食べられなくなりますよ。  
① ばかりに   ② ばかりは       ③ ばかりいると       ④ ばかりでなく

12. 行くと決めた（ ）何があっても行くべきだ。  
① わけから ② からは ③ ことから ④ ものだから
13. オープン記念の期間中に（ ）入会金が無料となります。  
① 限り ② および ③ 際して ④ ついて
14. 女の子がさびし（ ）顔をして、一人でホームのベンチに座っている。  
① ぎみな ② っぽい ③ らしい ④ げな
15. 政府は新しい奨学金制度を設立する（ ）全国の大学にアンケートを実施した。  
① 以上は ② にあたり ③ において ④ として
16. 何も食べない（ ）お腹が空いていないとは限らない。  
① ことからして ② ものだから ③ わけから ④ からといって
17. ああ、もう8時だ。どんなに急いでも、いつもの電車には間に合い（ ）。  
① がたい ② にくい ③ かねない ④ っこない
18. 大学生の皆さん、もっと政治に関心を（ ）。  
① 持とうとしませんか ② 持とうではありませんか  
③ 持たないものでしょうか ④ 持たないではいられませんか
19. 自分が失敗したと思ったら、早く謝る（ ）。  
① ことだ ② わけだ ③ ようだ ④ ふりだ
20. 引越しの日は、雨が降る（ ）道が混む（ ）で大変でした。  
① やら／やら ② につけ／につけ  
③ にせよ／にせよ ④ にしても／にしても
21. 彼女は人気のアイドルだが、歌は下手すぎて（ ）。  
① 聞かずにはいられない ② 聞かずにはすまない  
③ 聞くほかはない ④ 聞くにたえない
22. このプロジェクトを成功させるのに必要なものは、全員の協力（ ）ほかはない。  
① いかんで ② をぬきに ③ をおいて ④ ならでは

23. 隣の家の子どもが朝から晩まで泣いているので、うるさくて（ ）。
- ① すまない      ② やまない      ③ かまわない      ④ かなわない
24. 一国の首相（ ）発言には重大な責任がともなうことを忘れてはいけない。
- ① ならでは      ② ともなると      ③ はさておき      ④ じゃあるまいし
25. この漫画は読み始め（ ）どうしても最後まで読みたくなる。
- ① たかぎり      ② たがさいご      ③ るやいなや      ④ んがため

II 次の文章を読んで設問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入すること。

さて、科学って何でしょう。わからないことがあれば辞書をひきなさい、といつも学生に言っているので、とりあえず岩波書店の広辞苑で調べてみました。「観察や実験など経験的手続きによって実証された法則的・体系的知識。また、個別の専門分野に分かれた学問の総称」とあります。いろいろな(1)や(2)をして、その個別的なことから、(3)や(4)的な知識、すなわち、正しい考え方や論理を導き出す、というのが(5)ということになりそうです。

どの時代に科学が成立したかというのは難しい問題なのですが、それほど昔のことではありません。おおよそ16世紀から17世紀と考えるのが(ア) 妥当とされています。地動説を唱えたガリレオ・ガリレイや、血液循環を発見したウィリアム・ハーヴェイといった名前を聞いたことがあるかもしれません。どちらも、(イ) 自らが考えついた(ウ) 仮説に基づいて、簡単な実験をおこなって(エ) 普遍的な法則を導いた人です。そういった人たちが活躍したのがその時代です。近代科学は、その頃のヨーロッパにおいて「発明」されたものなのです。

科学・技術、というように、技術は科学とよく対にされる言葉ですが、広辞苑によると、技術は「科学を実地に応用して自然の事物を改変・加工し、人間生活に役立てるわざ」となっています。広辞苑には失礼ですが、(A) これは少しおかしな説明です。現代的な定義としては、この説明でいいのかもしれませんが、「科学を実地に応用して」というところが、歴史的に見るとあてはまらないのです。

羅針盤、火薬、紙、印刷術は中国の四大発明と呼ばれています。これらを作るには大いなる技術が必要ですが、科学的な法則ではなく、経験に基づいて作られたものです。このように、科学が発明される前から、いろいろな技術は存在していたのです。ごく簡単に言うと、技術というのは実際的なもの、科学というのはもうちょっと理論的なもの、といったところでしょうか。

科学的というと、正しくて確固たるもの、という印象があるかもしれませんが。現代の科学は相当に進歩していますから、そう考えるのも無理はありませんし、おおむねそれでか

まいません。しかし、かつては、今となつては、とんでもないとかいえない考え——「トンデモ説」ともいえる考え——が大まじめに信じられていた時代があったのです。もちろん、そういったトンデモ説がいつまでも信じ続けられることはありませんでした。それは、いろいろな観察や実験がおこなわれて、(オ) 次第にトンデモ説に対する反証が積み重ねられ、多くの人がどうもおかしいぞと思うようになっていったからです。

おかしいぞという人がどんどん増えてくると、トンデモ説は破綻をきたしてしまいます。そうすると、その説が捨てられて、新しい、そしてより正しそうな説へと移り変わっていきます。もちろん、すべての学説がそういうようにしてできあがってきたわけではないのですが、歴史的に、そういうような例がいくつもあるのです。

コンセンサスという言葉があります。日本語では意見の一致、とか、(カ) 合意と訳されます。政治では、よく「国民の合意をとりつけた」という言い方がされますが、いろいろな考えの人がいて、たくさんの政党があることからわかるように、政治的なことについて完全に国民の合意が得られることなどほとんどありえません。

政治的なことについて、完全な合意がなされる、あるいは、なされたと政府によって(キ) 解釈される、というのは、むしろ恐ろしい状況です。第二次世界大戦前の日本や、ナチスが台頭した時代のドイツのことを考えてみればわかるように、言論弾圧や戦争などといった恐ろしいことの(ク) 引き金になる可能性が十分にあるのです。

それにたいして、科学というのは、コンセンサスを得やすい分野です。それは、科学は、政治信条のような「好き嫌い」ではなくて、「真実」をあつかうからです。「」付きの真実という、少しあいまいな書き方をしたのには理由があります。トンデモ説ほどひどくはなくとも、いま正しいとされていることであっても、ひょっとしたら、研究が進むにつれて、将来、正しくないと判定されることは十分にありえるのです。すなわち、本当の真実かどうかを完全に判断することは難しいということなのです。

こういったことまで考えて、(B) 物事を完全に断定的に言い切らないことが多いのは、科学者のひとつの特徴です。科学者が真実を(ケ) 尊いと思うが故の行動パターンですから、科学者の良心という言い方もできます。けれども、こういう言葉遣いは、慎重すぎてちょっとうっとうしいと思われるかもしれません。

一つの例として地動説を考えてみましょう。現在では、地動説というものは(i)になっています。しかし、ガリレオやコペルニクスの時代以前は、「地動説ではなくて天動説がコンセンサスだったのです。科学におけるコンセンサス——あるいは、この場合は常識と言ってもいいかもしれません——は、必ずしも正しいとは限らないということが、この例だけからもわかるでしょう。

このように多くの人が共有している科学的な知的枠組を、難しいけれどもちょっとかっこいい言葉で「パラダイム」と言います。太陽が昇る、という観測事実は、はるか昔から皆が知っていたわけです。その事実は、昔は天動説のパラダイムで説明されていたのが、次に述べるように、科学的な観測が蓄積した結果として破綻し、地動説のパラダイムへと(コ) 転換したというわけです。

天動説を信じていたなんて、昔の人は頭が悪かったんだなあと思うかもしれませんが、それは違います。その時代の最高に知性的な人だって天動説を信じていたのです。(ii) というのは、それほど強力に時代を覆い尽くしているものなのです。

仲野徹著「科学者の考え方ー生命科学からの私見」内田樹編『転換期を生きるきみたちへ』より

**設問 1** 下線 (1) ～ (5) にもっとも適切なことばを入れて完成させなさい。

**設問 2** 「科学」はいつごろはじまりましたか。次の選択肢の中からもっとも近いものを選び記号で答えなさい。

a 1400年 - 1500年

b 1500年 - 1600年

c 1600年 - 1700年

d 1700年 - 1800年

**設問 3** 下線 (A) で説明がおかしいと書いてあります。なぜおかしいのか、理由としてもっとも適切なものを選び記号で答えなさい。

- a 技術は自然の事物を改変して作られていないから。
- b 技術はもともと中国で作られたものだから。
- c 辞書の考えが古いから。
- d 技術は科学より古くからあるから。

**設問 4** 筆者は「トンデモ説」ということばをどういう意味で使っていますか。もっとも適切なものを選び記号で答えなさい。

- a みんなが正しいと思えること。
- b みんなが正しくないと思うこと。
- c みんなが間違いだと思わないこと。
- d みんなが常識的だと思うこと。

**設問 5** 下線 (B) で科学者の特徴について述べています。なぜそうなのか、理由としてもっとも適切なものを選び記号で答えなさい。

- a 科学者の説にはトンデモ説が多いから。
- b いまは正しいと考えていても将来正しくないとわかるかもしれないから。
- c 科学者は好き嫌いが基本だから。
- d 科学者は言論弾圧に合う可能性があるから。

設問 6 下線 (ア) ~ (コ) の漢字のことばをひらがなで書きなさい。

設問 7 下線 (i) と (ii) にもっとも適切なカタカナのことばを下の選択肢の中から選んで答えなさい。

コンセンサス      スマート      パターン      パラダイム      フォーム

Ⅲ 下の1~5の左と右は対義語(反対のことば)です。左右のことばが対義語関係になるように□に入るもっとも適切な漢字を一つ書きなさい。

- |   |    |   |    |
|---|----|---|----|
| 1 | 偶然 | ⇔ | □然 |
| 2 | 軽□ | ⇔ | 慎重 |
| 3 | 普通 | ⇔ | □殊 |
| 4 | □対 | ⇔ | 絶対 |
| 5 | 具象 | ⇔ | □象 |

受験番号								名前	
------	--	--	--	--	--	--	--	----	--

解答用紙

**I 必ず記号で答えること！**

1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

**II**

設問 1

1		2		3		4		5	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

設問 2

設問 3

設問 4

設問 5

設問 6

ア		イ		ウ		エ		オ	
カ		キ		ク		ケ		コ	

設問 7

i		ii	
---	--	----	--

**III**

1		2		3		4		5	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

(2026.02.05 実施)

## 2026年度 特別選抜入試(2月試験)

日本語

制限時間 60分

受験番号	Z						
氏名							

試験終了後回収します。

I つぎの文を読んで、もっとも適切なものを選択肢から選び、その記号を解答用紙に書きなさい。必ず記号で答えること。

1. ここにはペットボトル以外のものは、捨てない（ ）  
① ことに            ② ものに            ③ ように            ④ わけに
2. 自分で解いて（ ）、すごく難しい問題だとわかった。  
① みたなら            ② みてはじめて            ③ みたばかりで            ④ みたとすれば
3. 携帯見て歩いていたら、駅のホームから（ ）だった。危なかった。  
① 落ちるところ            ② 落ちたところ  
③ 落ちかけたこと            ④ 落ちかけること
4. 友達は、いろいろと（ ）、留学しないことにしたようだ。  
① 考えたなら            ② 考えながら            ③ 考えるほど            ④ 考えたすえ
5. いくらその家が安いといっても、私がすぐに（ ）。  
① 買えないとはかぎらない            ② 買えるくらいでいい  
③ 買えるかもしれない            ④ 買えるほどじゃない
6. ドラマを見ている（ ）眠くなって、そのままソファで寝てしまった。  
① 場合            ② うちに            ③ 間            ④ ところ
7. テレビの天気予報によると、今年の冬は去年より寒くなる（ ）  
① かもしれない            ② わけだ  
③ ということだ            ④ ことになっている
8. 3年かかって、やっと小説を書き（ ）  
① あげた            ② かけた            ③ だした            ④ つづけた
9. この詩集（ ）、私がずっと欲しかったものだ。  
① こそ            ② しか            ③ だけ            ④ のみ
10. また書類を忘れてきてしまった。これまでに（ ）先輩に怒られたことか。  
① いつ            ② 何度            ③ いつも            ④ 何度も

11. 今や大抵の調べ物ならインターネットのできるの、図書館に行く（ ）  
① までもない ② ほかはない ③ はずもない ④ ものはない
12. このような難病がこの薬で治るとは、医学の進歩に感謝（ ）  
① してならない ② しかねない  
③ するわけにはいかない ④ せずにはいられない
13. 今ある証言だけでは、彼が絶対犯人であると（ ）  
① 言いかねない ② 言い切れない  
③ 言うに違いない ④ 言わないことはない
14. この大学は災害時（ ）地域の人々の避難場所に指定されています。  
① による ② にあたる ③ における ④ にかける
15. 参加をご希望の方は、電話連絡（ ）、申込書をお送りください。  
① のうえ ② のうえに ③ のすえ ④ のすえに
16. 何十年も前に書かれた小説が、最近再び注目され（ ）。  
① 気味だ ② つつある ③ てならない ④ たばかりだ
17. 行けるかどうかわからないけれど、もし行ける（ ）10時ごろになると思う。  
① と思えば ② かと思ったら ③ からといって ④ としたら
18. 新しい車、買える（ ）買いたいけど、今は家のローンで精一杯だ。  
① ばかりに ② だけに ③ には ④ ものなら
19. 遅れてすみません。来る途中で市民マラソンが行われていた（ ）で。まったく、迂回するのにすごく時間がかかりましたよ。  
① から ② はず ③ もの ④ わけ
20. 親の心配（ ）、彼女は留学の準備をどんどん進めている。  
① ゆえに ② をよそに  
③ にひきかえ ④ もさることながら

21. 私の兄は日本中の山（ ）山に登ったことがあると自慢している。  
① という ② というか ③ といわず ④ といったら
22. 買ってきたローストビーフを自分で作った（ ）パーティーに出したら、みんなに作り方を教えてほしいと言われた。  
① ものを ② こととて ③ ことにして ④ ものだから
23. 日本の大学に入ってから4年間、結局一度も京都に（ ）だった。  
① 行かずじまい ② 行くこと抜き ③ 行くことなし ④ 行ったが最後
24. 大きじと小さじを間違った（ ）料理が台無しになってしまった。  
① ものを ② からこそ ③ ばかりに ④ ことだから
25. 玄関のドアを開ける（ ）、雪が家の中に吹き込んだ。  
① だに ② なり ③ にあって ④ とばかり

II 次の文章を読んで設問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入すること。

私たちの生活に欠かせないものの一つに「水」があります。気候や産業構造が変わる影響を受け、不足が心配されるなか、地下水に注目が集まっています。技術の発達で、実態もわかるようになってきました。安心して使い続けるためには、どうしたらいいか。先進地・熊本の取り組みから探りました。

<1> 1 1 月半ば、稲刈りを終えた水田に水を張る作業が始まっていた。阿蘇外輪山の西に位置する熊本県大津町。真木地区の水田は、田の水が地下に浸透したりして1日に深さ3～5センチ分の水が減るといふ。

冬の間も水を<ア>張るのは、地下水をためるためだ。株式会社もやいネット真城代表の吉良登美雄さん(69)が「冬期湛水(とうきたんすい)」に協力し、この冬で13回目になる。2024年度は地区で15・2ヘクタールまで増えた。<イ>周囲に川はなく、5カ所ある自然湧水(ゆうすい)を使う。「私たちは地下水に生かされている」と吉良さんは話す。

熊本市や大津町、菊陽町など11市町村(菊池市は旧泗水町と旧旭志村)は、地下水を共有し「熊本地域」と呼ばれる。人口約100万人の生活用水のほぼすべてを地下水で賄う地域は全国でも珍しい。

熊本市などによると、熊本地域の地下水保全の動きは1970年代に始まる。人口の増加や産業の発展で地下水<ウ>需要が増える一方、湧水量の減少や地盤<エ>沈下も生じた。

県と市が73～74年に調査すると、熊本地域にあたる阿蘇西麓(せいりく)で、地下

水を水道水として利用したり、湧水として流れ出たりする量が、雨水などがしみこんで地下水となる涵養（かんよう）量をくオ上回っていた。

熊本地域でも特に白川中流域（大津町、菊陽町など）の水田は「ざる田」と呼ばれ、一般的な水田の5～10倍の水が浸透する。地下水涵養にとって大事な場所だ。

水稲面積が減るなかで、地下水がたまる量を増やそうと2004年度、白川中流域の転作田で、夏期にニンジンや大豆などを作る合間に水を張る湛水が始まった。2024年度には、刈り入れ後の田で冬の湛水も始まり、推定涵養量は夏冬全体で2526万立方メートルになった。

熊本地域の台地部では12年度から冬期湛水が始まった。事業を担うくまもと地下水財団によると、24年度は6市町村11地区の計65・8ヘクタールに広がり、推定涵養量は627万立方メートルという。

県が重点地域と位置づける熊本地域では、現在は条例で一定規模以上の取水には知事の許可が要り、新たに取水する際はそれにくカ見合う量の地下水涵養に取り組むことがくキ義務づけられている。減少傾向だった熊本地域の地下水位は、横ばいから改善傾向にある。

ただ、台湾の半導体企業の進出などもあり、県環境立県推進課は「地下水をくク維持できるのかという懸念が出てきた」。熊本地域の地下水総合保全管理計画を見直し、新しい計画を策定中だ。

地球の水循環にくケ詳しい熊本大学の嶋田純・特任教授は「気候変動で雨の降り方が変わったり、白川中流域で農業を続けられなくなったりすれば、地下水に大きな影響を与えかねない。こうした変わりうる要素をくコ踏まえた、地下水保全のあり方を考えなければならない」と指摘する。

2025年11月29日朝日新聞朝刊（2030SDGsで変える）水の確保「地下」が秘める可能性より一部改変

**設問1** 下線くアからくコまでの言葉の読み方をひらがなで書きなさい。

**設問2** 本文中下線く1に「11月半ば、稲刈りを終えた水田に水を張る作業」とあるが、水を張る目的は何か、本文中の言葉を使って答えなさい。

**設問3** この文章全体を200字以内に要約しなさい。

**設問4** あなたの国・地域の農業（または産業）の特色はなんですか。熊本地域のような問題点がありますか。また問題点に対する解決案も含めて300字程度で書きなさい。

Ⅲ 次の文章を読んで設問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入すること。

小学2年生の子どもたちが図書館見学に来た。まず館内を見てもらい、次に利用方法をクイズ形式で説明する。「貸出券は何歳から作れるでしょうか」「本を返すのが遅れたらどうなる？」などなど。「おくれてもちゅういされるだけだよ」と言う子もいれば「ばっきんをとられるんじゃない？」と不安そうな子もいた。

最後は子どもたちからの質問タイム。「ほんはなんさつありますか」「いちばんぶあついほんはどれですか」「ほんがこわれたらどうしていますか」。事前に授業で考えた質問を子どもたちが読み上げ、これまた事前に内容を知らされていたわたしが、あらかじめ作成した答えを返していく。

用意された質問が終わって、引率の先生が「他にも聞きたいことはありませんか」と呼びかけると、ひとりの子がこう言った。「なんでとしょかんをつくったんですか」

こ、これは想定外の質問。この世に図書館が存在する理由ってこと？ 子どもというのはしばしば物事の本質を突いてくる。しどろもどろになりながら、おこづかいをもらってる子も、もらってない子も、みんなが読みたい本を読める場所があったらいいなと思ったからだよ、と答えた。

大人の視点とは異なる、子どもならではの発想を集めた『あなほるもの おっこちるところ』という絵本がある。実際に子どもたちが話した言葉が、楽しいイラストとともに紹介されている。

「ては つなぐために あるの」「かいだんは すわるところ」「おひさまは すばらしいひに なるように でてくるもの」。どの言葉も、実感をもとにした、いわば身の丈に合った言葉、という感じがする。最初から正解がわかっている、それをなぞるのは全然ちがう、いきいきとした言葉。

くだんの質問をしてくれた子は、わたしの答えを聞いて、わかったような、わからないような、何とも言えない表情をしていた。

2025年11月28日 朝日新聞朝刊（本の虫）なんでとしょかんをつくったんですか 石谷睦美著より

**設問1** 「なんでとしょかんをつくったか」と聞かれた時、筆者はどうなりましたか。

最も近い気持ちを一つ選んで記号で答えなさい。

- a. うれしくなった。
- b. あわてた
- c. かなしく思った
- d. かわいく感じた

**設問2** 「なんでとしょかんをつくったか」に対する答えは何か、著者の考えを60字以内で本文から抜き出さなさい。

**設問3** 日本で「なんで〇〇か」と思ったことがあれば、問いと自分の答え書きなさい。



